

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

6年2月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	66,858	66,858	187,242	187,242	26,582	157,136	5,317	2.52	2.52	1.19	1.19
19歳以下	494	6,605	1,486	18,473	154	993	34	3.21	42.89	1.50	18.60
20～24歳	6,081	7,318	16,036	20,844	1,883	10,638	239	3.23	3.89	1.51	1.96
25～29歳	9,138	7,287	27,511	20,683	2,857	18,336	391	3.20	2.55	1.50	1.13
30～34歳	7,476	7,160	21,957	20,257	2,367	14,900	337	3.16	3.02	1.47	1.36
35～39歳	5,918	6,790	18,371	19,029	1,916	12,761	359	3.09	3.54	1.44	1.49
40～44歳	5,648	6,344	16,555	17,799	1,968	12,474	420	2.87	3.22	1.33	1.43
45～49歳	6,402	5,908	18,421	16,448	2,488	15,489	622	2.57	2.37	1.19	1.06
50～54歳	7,733	5,879	21,642	16,362	3,077	18,637	811	2.51	1.91	1.16	0.88
55～59歳	7,104	5,868	19,233	16,327	2,827	16,563	646	2.51	2.08	1.16	0.99
60～64歳	5,044	4,278	13,085	11,720	2,842	16,001	657	1.77	1.51	0.82	0.73
65歳以上	5,820	3,421	12,945	9,300	4,203	20,344	801	1.38	0.81	0.64	0.46

年齢計	66,858	66,858	187,242	187,242	26,582	157,136	5,317	2.52	2.52	1.19	1.19
24歳以下	6,575	13,923	17,522	39,317	2,037	11,631	273	3.23	6.84	1.51	3.38
25～34歳	16,614	14,447	49,468	40,940	5,224	33,236	728	3.18	2.77	1.49	1.23
35～44歳	11,566	13,134	34,926	36,828	3,884	25,235	779	2.98	3.38	1.38	1.46
45～54歳	14,135	11,787	40,063	32,810	5,565	34,126	1,433	2.54	2.12	1.17	0.96
55歳以上	17,968	13,567	45,263	37,347	9,872	52,908	2,104	1.82	1.37	0.86	0.71

年齢計	66,858	66,858	187,242	187,242	26,582	157,136	5,317	2.52	2.52	1.19	1.19
44歳以下	34,755	41,504	101,916	117,085	11,145	70,102	1,780	3.12	3.72	1.45	1.67
45歳以上	32,103	25,354	85,326	70,157	15,437	87,034	3,537	2.08	1.64	0.98	0.81

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。